

# 平成29年台風21号による被害について

平成29年10月21日～23日

一般府道 八幡城陽線 こうづやばし 上津屋橋<通称 流れ橋>  
(八幡市・久御山町)



京 都 府

## 1 降雨の状況と被災の特徴

- 台風21号の通過及び通過に伴う梅雨前線の活動の活発化により、京都府では暴風を伴った大雨となり、時間雨量30mm～40mmの強い雨は2～3時間であったものの、降雨継続時間が約40時間と長く、総雨量は綾部市で最大500mmを観測
- 北部地域では由良川流域における長時間の降雨に伴い、本川及び支川の水位上昇により広範囲で人家等の浸水被害が発生するとともに、護岸や河川堤防などが大きく被災
- 道路については、山間部を中心に法面崩壊や路肩欠壊が多数発生するなど、府管理道において約90箇所の通行規制を実施

観測史上最大

### □雨量状況

観測所	総雨量	最大時間雨量
古和木（綾部市）	503mm	21日11時～23日7時 49mm
洞（南丹市）	421mm	21日11時～23日7時 36mm
佐々木（福知山市）	282mm	21日11時～23日7時 25mm

## 2 主な被害（公共施設以外）

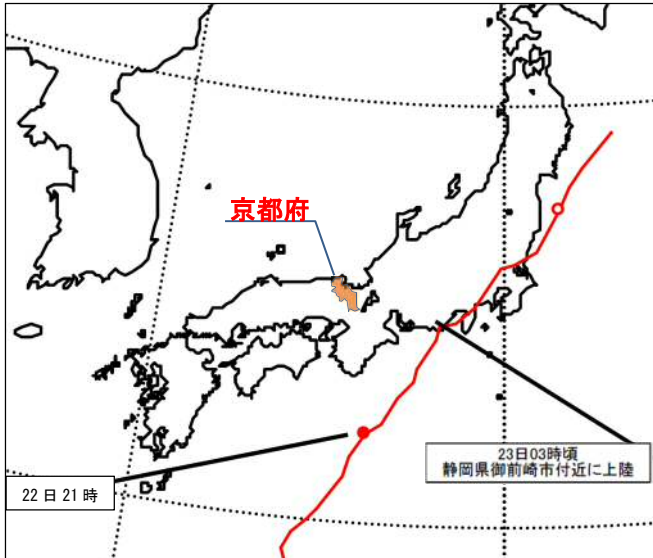
- (1) 人的被害 負傷者10人（重傷1人、軽傷9人）
- (2) 住家被害

市町村	半壊	一部破損	床上	床下
福知山市		5	81	73
舞鶴市	3	110	243	382
綾部市		2	10	37
京丹後市		2		7
宮津市		4		2
伊根町		2		
与謝野町		2		
京丹波町		5		1
亀岡市		28		
京都市		36		
城陽市		3		2
京田辺市		1		
木津川市			1	11
和束町				1
南山城村		1		
計	3	201	335	516

- (3) 非住家被害 203棟

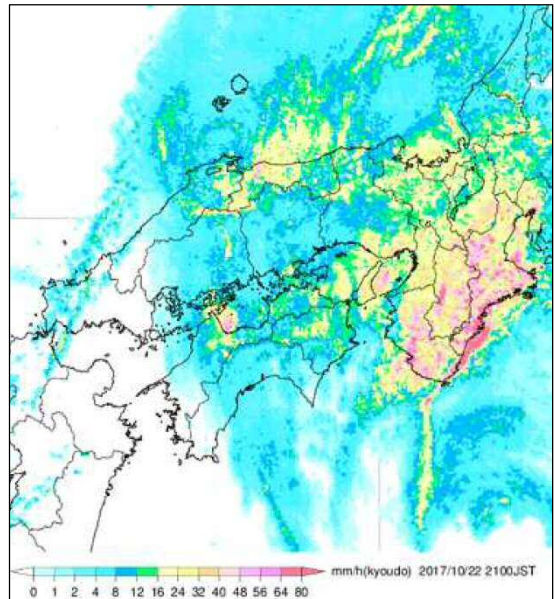
<平成29年10月30日17時現在>

台風経路図



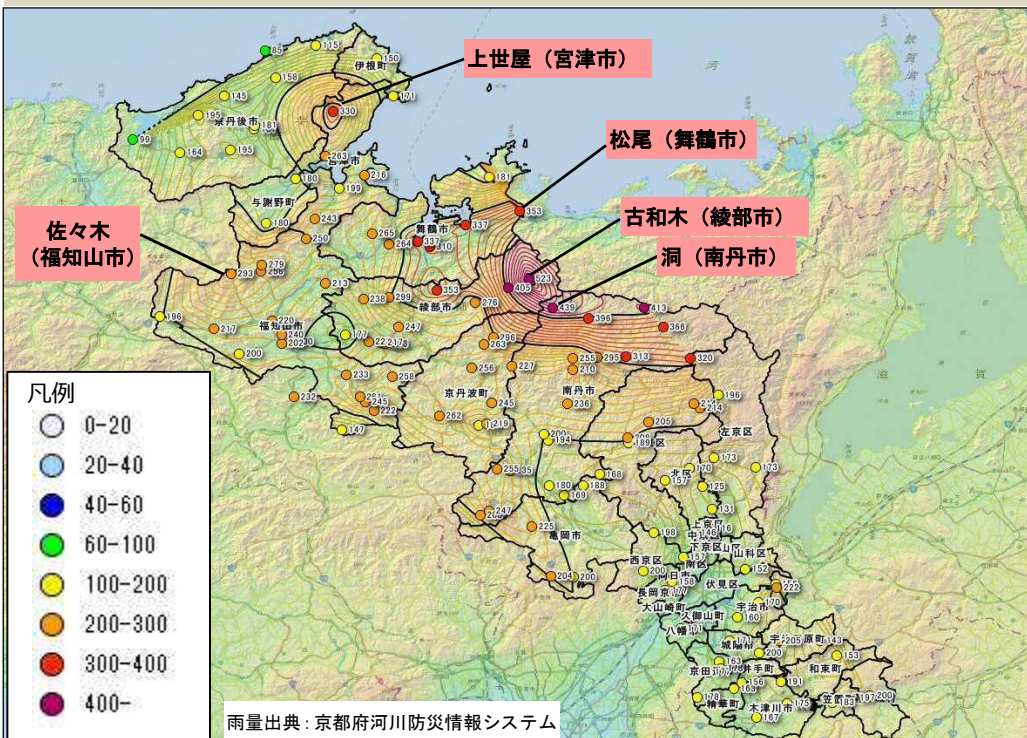
出典：京都地方気象台

レーダー画像 (10月22日 21時)



出典：京都地方気象台

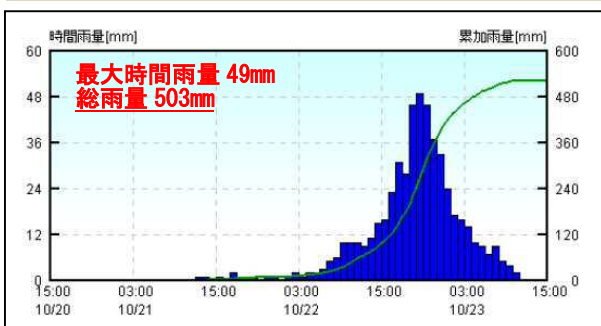
48時間雨量等雨量線図 (平成 H29 年 10 月 21 日 12 時～23 日 12 時)



雨量出典：京都府河川防災情報システム

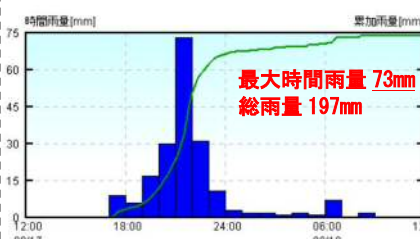
雨量グラフ

出典：京都府観測データ



観測局：綾部市古和木

【参考 (H29 台風 18 号との比較)】



観測局：京丹後市網野町日和田

台風 18 号は総雨量は小さいが大きな時間雨量



中小河川での急激な増水による被災が中心

### 3 公共施設の被災状況

#### (1) 被災状況（総括）

（単位：千円）

府・市町村別	簡所額		左の内訳					
	総被害額		河川		道路		その他(砂防、橋梁、公園、海岸、下水道)	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
府補助災	203	2,611,250	156	1,473,950	39	923,300	8	214,000
(単災他)	(624)	(1,300,450)	(223)	(632,050)	(373)	(496,100)	(28)	(79,200)
府合計	827	3,911,700	379	2,106,000	412	1,419,400	36	293,200
市町村補助災	160	1,596,330	68	300,700	77	779,100	15	516,530

※「単災他」は補助災の採択基準に満たないもの（被災額120万円未満、異常気象未満、測量試験費等）

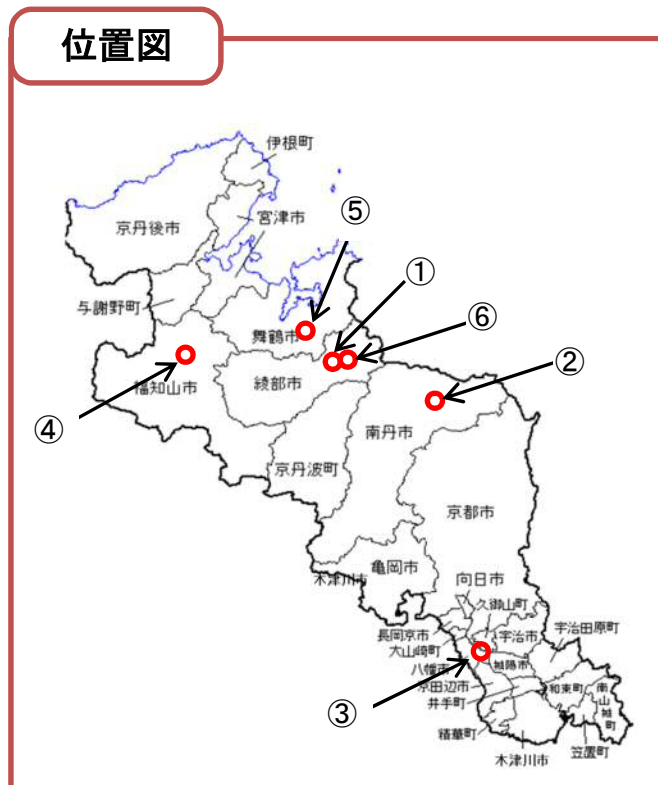
#### (2) 主な被災箇所



①  
あやべしむつよりちようおおいわ まいづるわち  
【場所】綾部市睦寄町大岩 (主) 舞鶴和知線  
【被災状況】法面崩壊 延長60m  
【復旧内容】法面工 150,000千円



②  
なんたんしみやまちょうらいし きょうとひろがわらみやま  
【場所】南丹市美山町白石 (主) 京都広河原美山線  
【被災状況】法面崩壊 延長120m  
【復旧内容】吹付法柵 120,000千円



③  
やわたしこうつや くみやまちょうさやま やわたじょうよう  
【場所】八幡市上津屋～久御山町佐山 (一) 八幡城陽線  
【被災状況】橋梁上部工流出 延長357m  
【復旧内容】上部工再据付 45,000千円



④  
ふくちやましおおえちようせき おやべおおえみやづ  
【場所】福知山市大江町関 (主) 綾部大江宮津線  
【被災状況】河岸浸食 延長40m  
【復旧内容】大型ブロック工 40,000千円



⑤  
まいづるしべっしょ いけうちきょうだ  
【場所】舞鶴市別所 (主) 池辺京田線  
【被災状況】路肩決壊、河岸浸食 延長50m  
【復旧内容】大型ブロック積工 80,000千円

【北近畿丹後鉄道】



■崩土 延長120m



※被災額は調査中



⑥  
あやべしこやおかまち あさねがわ  
【場所】綾部市古屋岡町 普通河川 朝根川  
【被災状況】砂防堰堤損傷等 延長250m  
【復旧内容】砂防堰堤復旧工 100,000千円

■崩土による家屋被災 2棟



区 間	運休期間	備 考
宮舞線 (西舞鶴駅～四所駅)	23日全線運休	西舞鶴駅～四所駅間 バス代行輸送
	24日～26日部分運休	
	27日通常運行	

#### 4 災害対策に係る補正予算

○京都府では、台風21号災害で被災された方々の一日も早い復旧・復興に向けて、対応すべき課題について補正予算を編成（9月議会にて上程、可決（10月30日））

■補正予算の体系

- ①被災者の生活再建支援 127百万円
- ②中小企業・農業者の復興支援 99百万円
- ③河川・道路等の災害復旧等 3,582百万円

◆補正予算の規模 約38億円

【参 考】



10月25日 山田知事被災地視察（福知山市石原地区<sup>いさ</sup>）



10月25日 山田知事被災地視察（舞鶴市高野川周辺）

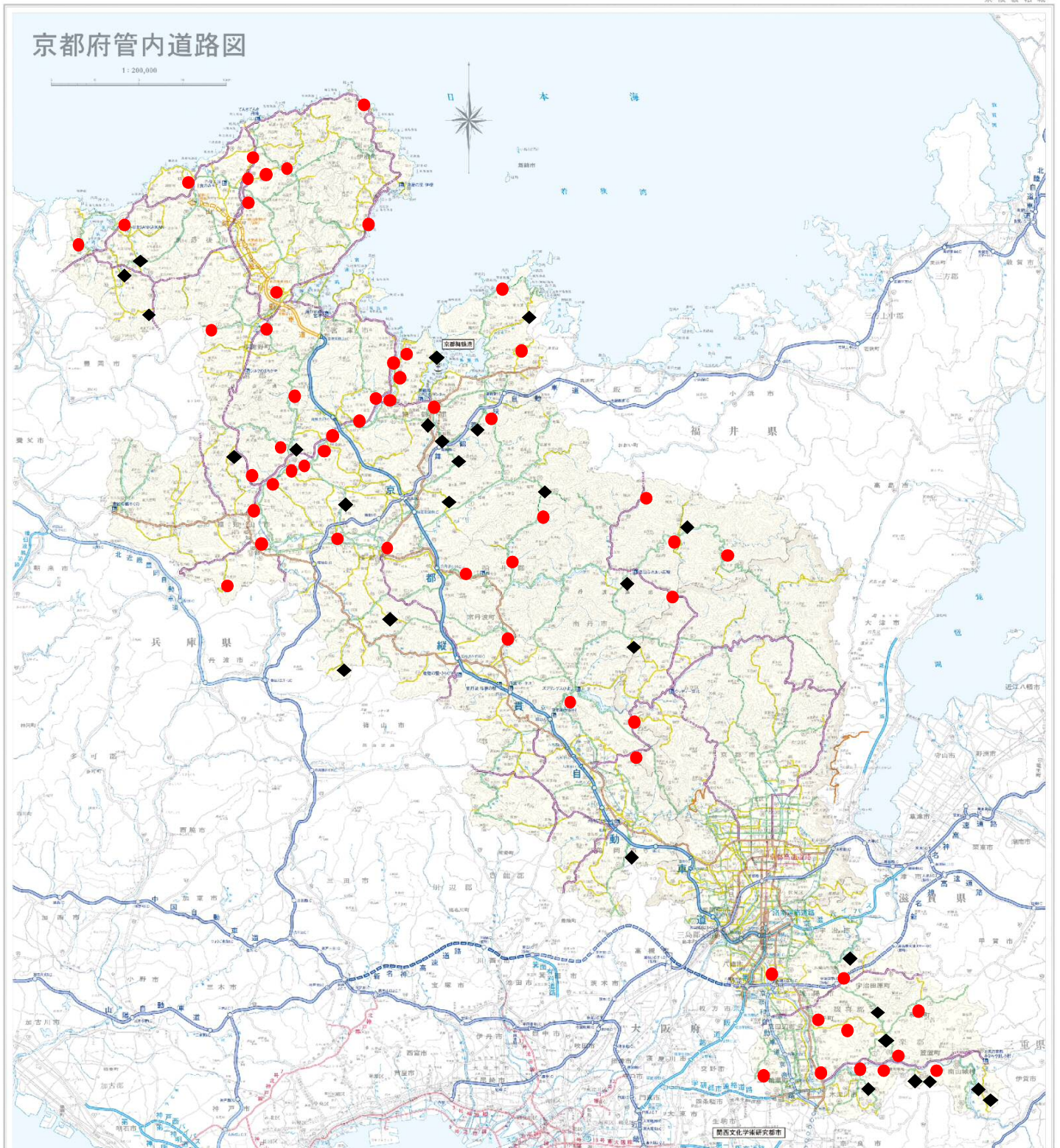


福知山市石原地区<sup>いさ</sup> 浸水状況



由良川増水に伴う国道175号浸水状況

# 台風21号による道路通行規制箇所位置図



凡例		箇所数	現在規制箇所 (10月31日時点)
●	全面通行止(事前通行規制)	27	—
◆	全面通行止(落石・崩土・倒木等)	63	13

# 府北部4市で浸水被害

## 台風21号通過 府内、7人が負傷

超大型の台風21号の通過に伴い、京滋各地で23日、大雨による浸水被害や強風の被害が続いた。京都府北部4市では河川の氾濫などで少なくとも計145戸が床上・床下浸水した。列車の運休も相次ぎ、市民生活に深刻な影響が出た。

福知山市では、由良川や丹市洞439㍓、舞鶴市の



支流が氾濫し、約100戸が床上・床下浸水した。舞鶴市でも、高野川の水位上昇で周辺の民家や店舗などが浸水被害を受けた。

(38面に関連記事)

京都府内全域で延べ7万戸余りが停電した。夜まで府内全域で延べ7万戸余りが停電した。JR西日本によると、京阪神地区の23線区で計千本の列車が運休または遅れ、約90万人に影響した。

山陰線の福知山・篠山口間、知山線の福知山・篠山口間は24日夕方に運転再開の見込み。舞鶴線の綾部・東舞鶴間は再開のめどが立っていない。京都丹後鉄道の上最大を記録。府にもよる強風にあおられ転倒するなどの男女7人が負傷した。

関西電力によると、23日夜まで府内全域で延べ7万戸余りが停電した。JR西日本によると、京阪神地区の23線区で計千本の列車が運休または遅れ、約90万人に影響した。

# 排水設備増や住宅補助検討

## 自衛 知事が被災地視察

台風21号で大きな被害を受けた福知山、綾部、舞鶴市の被災地を京都府の山田知事が25日視察した。山田知事は「早急に内水氾濫の対策を講ずる」として、排水ポンプ場の新設や排水ポンプ車の増強、被災者への住宅再建費補助を検討する考えを示した。

福知山市では、府が管理する大谷川の水が由良川に流れず逆流するなどして民家1軒が床上浸水した石原地区を視て回った。「7年間でも一度も浸水被害に遭っていない」と住民が被災した自宅を指さして訴えると、山田知事は由良川の築堤

後、大谷川との合流点に排水ポンプ場を設置するなどを「早急協議して検討したい」と話した。

綾部市では、市街地から集まった雨水が由良川に排水できず民家が浸水被害を受けた延町地区を視察。府が所有する排水ポンプ車については「1台が必要として、予算確保の検討を府職員に指示した。府幹部総合庁舎(綾部市)で3市の市長らから要望を受けた後、床上浸水や損壊した住宅に再建費を補助する府の独自支援制度の適用に前向きな考えを示した。

舞鶴市では、大量の流木

腰を打つなど人が負傷。彦根地方気象台によると、23日未明までの24時間降水量は高島市朽木平良310㍓、米原市247㍓、甲賀市土山240㍓といずれも10月の観測史上最多に。大津市雨小松では観測史上最大となる最大瞬間風速44.2㍓を記録した。

JR西日本によると、湖西線の堅田・近江津間で電線を支えるコンクリート製の支柱9本がなげ倒された。復旧作業のため24日も終日運転を取りやめる。

が漂着した舞鶴漁港などの状況を視察した。

(八幡一男、秋田氏)

家屋半壊2軒  
床上浸水20軒

舞鶴市被害

舞鶴市は25日、台風21号による市内の同日現在の被害状況を発表した。家屋に被害を受けたのは半壊が2軒、一部破損が31軒、床上浸水が203軒に上っている。

市災害対策本部などによると、西舞鶴地域では土砂の流入による半壊が1軒、一部破損が1軒あり、一部破損が20軒、床上浸水が76軒、一部破損が9軒、床上浸水が15軒。東舞鶴地域では強風で屋根が飛ばされて半壊が1軒あり、一部破損が20軒、床上浸水が76軒、一部破損が9軒、床上浸水が15軒。東舞鶴地域では強風で屋根が飛ばされて半壊が1軒あり、一部破損が20軒、床上浸水が76軒、一部破損が9軒、床上浸水が15軒。

倉庫など家屋以外の建物については、一部損壊が5件、浸水が154件。対策本部は「まだ調査を続けており、今後、被害の軒数は増えるだろう」としている。(高山浩輔)



台風21号で被害を受けた住宅地を視察する山田知事(右から2人目)らと福知山市石原